山口県景気動向指数
令和4年8月分の概要

1　8月のCI（平成27年＝100）は、先行指数：101.2、一致指数：98.1、遅行指数：118.6となった。

(1)　先行指数：7.4 ポイント下降

先行指数は、前月と比較して7.4ポイント下降し、3か月ぶりの下降となった。3か月後方移動平均は1.57 ポイント上昇し、5か月連続の上昇、7か月後方移動平均は0.94 ポイント上昇し、11か月連続の上昇となった。

(2)　一致指数：0.1 ポイント上昇

一致指数は、前月と比較して0.1 ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.97 ポイント上昇し、10か月連続の上昇、7か月後方移動平均は1.07 ポイント上昇し、21か月連続の上昇となった。

(3)　遅行指数：0.3 ポイント上昇

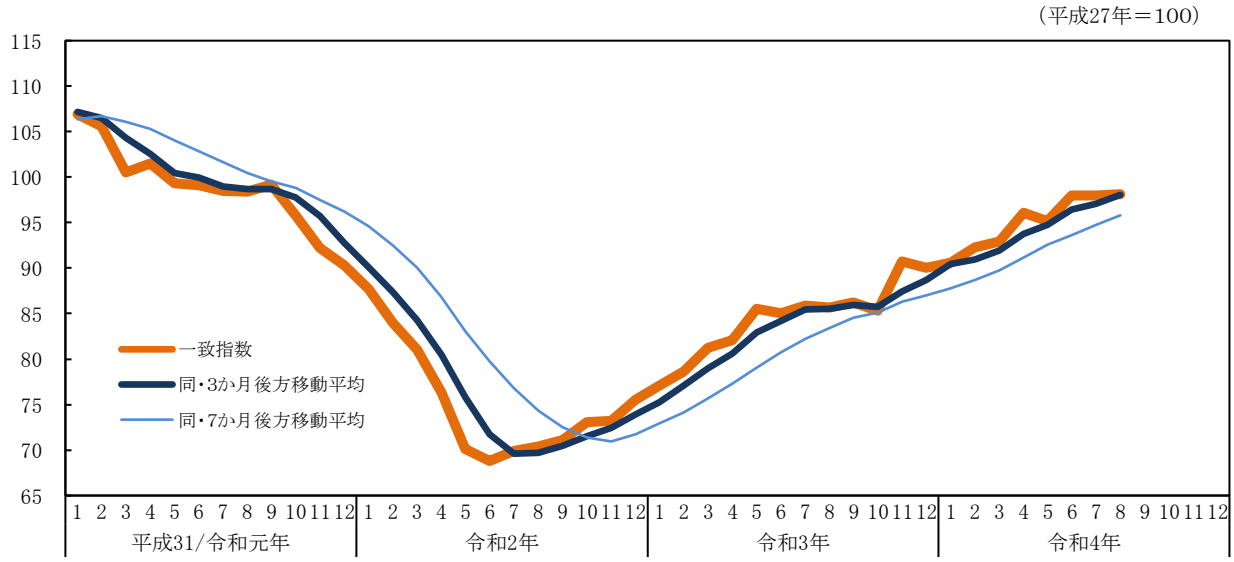
遅行指数は、前月と比較して0.3 ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.33 ポイント上昇し、19か月連続の上昇、7か月後方移動平均は0.83 ポイント上昇し、16か月連続の上昇となった。

2　一致指数の基調判断

景気動向指数（CI一致指数）は、改善している。

3　一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C5:輸入通関実績	1.80	C1:所定外労働時間指数（製造業）	−1.13
C3:有効求人倍率（除く学卒）	1.24	C4:鉱工業生産指数	−0.93
		C2:雇用保険受給者実人員	−0.87

※所定外労働時間指数（製造業）は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4　一致指数の推移